

科目	日本史B	単位	2	対象	3年 普通科
目標	<p>「日本史」は、小中学校における歴史学習を基礎として、我が国における政治・経済・文化の形成と展開を時間の流れを踏まえ、総合的に学ぶものである。また、科学的考察に裏付けられた歴史観に基づいて歴史を振り返ることによって、我々が進むべき未来の日本を思い描き、歴史的思考力を養い、国際社会に貢献する日本人の育成を目指したい。</p>				
学習内容・他の科目との関連					
<p>2年から3年の2ヵ年継続履修となるため、2年で履修した安土桃山時代の桃山文化までの学習を踏まえ、江戸中期から現代までの歴史の流れを学ぶ。日本史の一環として郷土の歴史を学ぶ機会を年間計画の中に位置づけ、時代に沿った郷土史学習を展開する。</p> <p>現代史の学習では、地理や政治経済などの最新の資料との関連の中から深めていきたい。</p>					
学習のワンポイント・アドバイス					
<p>(1) 教科書は最高の参考書であり、教科書を読むことが歴史学習の基本です。</p> <p>(2) 資料集は楽しみながら歴史観を育てる重要な副教材であり、学習に沿って常に見て、読む習慣を身に付けて下さい。</p> <p>(3) 疑問に感じた用語などは、その場で用語集で確認する習慣を付けて下さい。</p>					
評価の方法					
<p>次の(1)～(4)を総合的に判断して評価します。</p> <p>(1) 定期テスト、実力テスト、課題テスト、その他小テスト</p> <p>(2) 授業中の内容がよくできているか、積極的に授業に取り組んでいるか。(発表、音読など)</p> <p>(3) 授業ノート、プリント(板書、穴埋め、感想など)や課題などがきちんと提出されているか。</p> <p>(4) 遅刻、欠課等の勤怠状況、日々の授業態度</p>					
使用する教科書、教材等					
<p>(1) 教科書(山川出版社「詳説日本史」)</p> <p>(2) 補助教材①: 資料集(浜島書店「新詳日本史」)</p> <p>(3) 補助教材②: ノート(啓隆社「新要点ノート 標準編」)</p>					
進路との関わり					
<p>国公立大学の大学入学共通テストでは、地歴分野は基本的に「世界史A」・「世界史B」・「日本史A」・「日本史B」・「地理A」・「地理B」の6科目のうちから1科目選択。</p> <p>但し、年度・大学・学部学科によって変動があるため、受検科目については各自でしっかり調べておいて下さい。</p>					

